

教育

平安女学院大学 びわ湖守山キャンパス

問 平安女学院大学が守山キャンパスを高槻キャンパスに統合しようとする動きに対し、今後どのように対応されるのか伺います。

答 計画が報道されて以来、守山キャンパスの存続と、そこに学ぶ学生に不利益が生じないよう学校法人に文書で申し入れるなど、守山市とともに統合計画の撤回を働きかけてきました。

県や守山市が多額の補助金を交付したことや、守山キャンパスで4年間学びたいとして入学した学生たちの思い、さらには1万人を超える県民の署名を重く受け止め、今後とも大学の対応を見極めながら、守山市と連携して必要な申し入れ等を行っていきたくと考えています。

それでもなお、来年の4月以降、守山キャンパスに学生がいらないような最悪の事態が生じた場合には、県が大学の設置に際し交付した補助金の返還について、関係する諸規程に沿って適切に対処する必要があると考えています。

県立高等学校普通科 通学区域制度

問 高等学校普通科通学区域の全県一区制を平成18年度入学生予定者から実施すると決定された経緯と根拠を伺います。ま

た、保護者・生徒への概要説明の実施時期と方法を伺います。

答 これまで各市町村教育委員会や学校関係者に、課題や対応策について意見を伺い、検討を重ねてきました。その結果、「特色ある学校づくり」や「情報の提供および公開」、「入学者選抜」、「中学校と高校等の連絡調整」、「周知・広報」といった各項目に関し、それぞれ必要な対応とするためのスケジュールの見通しがつき、平成18年4月入学者からの実施が適当と判断しました。

また、現在、入学者選抜方法の改善について検討を進めており、本年度内にその概要を各中学校に周知したいと考えています。さらに、平成18年度の入学者選抜要項については、例年より2か月程度早く6月には公表するとともに、各高等学校の特色を紹介する「夢の設計図」という冊子を作成して、生徒の進路資料として活用できるように県内中学校の全ての3年生に配布したいと考えています。

文化

文化振興施策

問 平成17年度末で県立文化芸術会館を県が運営することを原則廃止することとした。県立文化芸術会館のあり方の検討結果が報告されましたが、今後の文化振興施策の取り組みについて伺います。

答 市町村立ホールの整備状況や県の財政状況を踏ま

え、地域の文化活動はできる限り市町村に委ね、県は広域的、高度・専門的な分野を担うべきと考えています。

そこでびわ湖ホール、文化産業交流会館に加え、現在の草津文化芸術会館を新たな取り組みを担う全県を対象とした施設として再活用することとしました。

この3つの県立文化施設を新たな拠点として位置づけ、文化芸術のもつ多面的な力が最大限に発揮されるよう、例えば、NPO等との協働による文化芸術活動支援や市町村ホールとの共同プロジェクトの取り組み、また、文化芸術を支える幅広い人材の育成、および産業振興やまちづくりと連携した施策等に積極的に対応することで、県全体の文化レベルの向上を図り、滋賀らしい県民文化の創造に努めたいと考えています。

安全

防災対策

問 平成16年には台風や地震により各地で甚大な被害が発生しました。災害時に備えて県は民間事業者と応援協定を結ばれていますが、応援協定の内容と民間事業者にどのような役割を期待されているのか伺います。

答 地震等による大規模災害が発生した場合には、行政だけでなく、県民、関係機関、民間事業者などが総力をあげて災害対策に取り組む必要があります。

とりわけ、物資の供給や輸送、応急仮設住宅の建設、土木資機材や労力の提供等、応急対応能力を持つ民間事業者の協力を得ることは大切なことで、これまでに17事業者と災害時の応援協定を締結してきました。

11月には、大手コンビニエンスストアと協定を締結し、事業者による物資の輸送、災害対策本部への連絡員の派遣、帰宅



近畿府県合同防災訓練

困難者への情報の提供等、従来の応援協定にない項目も加えています。また、企業所有のヘリコプターによる物資の輸送などについても応援協定の締結に向けた準備を進めています。今後とも、大規模災害が発生した場合に、迅速かつ的確な応急対策が講じられるよう民間事業者との協力体制の充実に努めたいと考えています。

12月定例会質問一覧

代表質問

辻 貢 議員（自由民主党・湖翔クラブ）

平成17年度予算編成について
県立大学の改革について
県立文化芸術会館の見直しを踏まえた県の新たな文化振興施策について
瀬田川洗堰全開操作の解消と操作規則の改正に向けた取り組みについて
都市再生プロジェクトについて

小杉 武志 議員（自由民主党・湖翔クラブ）
乳幼児福祉医療の拡充について
（仮称）平和祈念館の整備について
若年者に対する雇用対策の状況と今後の推進方策について
東海道新幹線（仮称）びわこ栗東駅について
不登校問題について
警察本部庁舎について

北野 加代子 議員（県民ネットワーク）
平成17年度予算編成について
滋賀県個人情報保護条例の一部を改正する条例案について
消費生活条例の改正に向けて
環境こだわり県としての取り組みについて
（仮称）平和祈念館について
滋賀県立総合保健専門学校設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案に
関連して

上田 彰 議員（自由民主党・湖翔クラブ）
17年度教科書採択についての諸問題
指導要領の目標とあり具体的選定資料
が整理されているか
（2）教育委員自ら手が取って教科書を見て
いるか、委員の自覚と責任を問う

中沢 啓子 議員（県民ネットワーク）
廃棄物行政について
大河ドラマと観光について
高等学校の普通科通学区域の全県一区制に
関連して

若山 秀士 議員（自由民主党・湖翔クラブ）
財政構造改革プログラムについて
教育行政について

河部 哲幸 議員（県民ネットワーク）
スポーツの振興と総合型地域スポーツクラ
ブについて
痴呆性高齢者のケアと高齢者虐待について
交通渋滞対策と公共車両優先システム（P
TSS）について

佐野 高典 議員（自由民主党・湖翔クラブ）
公営競技事業について

山田 和廣 議員（自由民主党・湖翔クラブ）
漁業被害対策について
平安女学院大学びわ湖守山キャンパスの高
槻キャンパス統合について

赤堀 義次 議員（自由民主党・湖翔クラブ）
売れる米づくりについて

山田 和廣 議員（自由民主党・湖翔クラブ）
財政構造改革プログラムについて
教育行政について

西沢 久夫 議員（県民ネットワーク）
滋賀県の行政経営改革に向けての提言「
わゆる浦レポート」について
財政構造改革の行方について
助産師不足への対応と滋賀県立総合保健専
門学校の設置および管理に関する条例の一
部を改正する条例案について
利水目的ダムについて

小寺 裕雄 議員（自由民主党・湖翔クラブ）
行政経営改革に向けて
「人生ゲーム」について
自転車に関する問題について
県立高等学校普通科通学区域の全県一区制
についての

徳永 久志 議員（県民ネットワーク）
三位一体改革と新年度予算編成について
（仮称）滋賀県琵琶湖・環境科学研究センタ
ーについて
文化芸術振興策について
県立高等学校普通科通学区域の全県一区制
について

梅村 正 議員（公明党）
17年度教科書採択についての諸問題
指導要領の目標とあり具体的選定資料
が整理されているか
（2）教育委員自ら手が取って教科書を見て
いるか、委員の自覚と責任を問う

上田 彰 議員（自由民主党・湖翔クラブ）
17年度教科書採択についての諸問題
指導要領の目標とあり具体的選定資料
が整理されているか
（2）教育委員自ら手が取って教科書を見て
いるか、委員の自覚と責任を問う

岡崎 基子 議員（県民ネットワーク）
琵琶湖西岸断層帯と公共施設について問う
厳しい行政経営の中における知事の政策
執行スタンスについて
早崎内湖問題について

出原 逸三 議員（県民ネットワーク）
自動車リサイクル法の施行に向けて
八日市養護学校知肢併置に伴う施設改修
について

青木 愛子 議員（県民ネットワーク）
23号台風から
（1）野洲川右岸堤の被害について
（2）県の対応と取り組みについて
（3）今後の問題について
薬物乱用防止について

大田 正明 議員（自由民主党・湖翔クラブ）
東海道新幹線（仮称）びわこ栗東駅について

森 茂樹 議員（日本共産党滋賀県議会議員団）
東海道新幹線（仮称）びわこ栗東駅について
県立高等学校普通科の通学区域について
平安女学院大学びわ湖守山キャンパスにつ
いて

滝 一郎 議員（自由民主党・湖翔クラブ）
一連の廃棄物行政について
環境政策について
愛知川改修に係る高水敷に密生する竹林に
ついて

谷 康彦 議員（県民ネットワーク）
カドミウム米のその後について
滋賀の医療行政について
県立病院の経営について

森 茂樹 議員（日本共産党滋賀県議会議員団）
東海道新幹線（仮称）びわこ栗東駅について
県立高等学校普通科の通学区域について
平安女学院大学びわ湖守山キャンパスにつ
いて